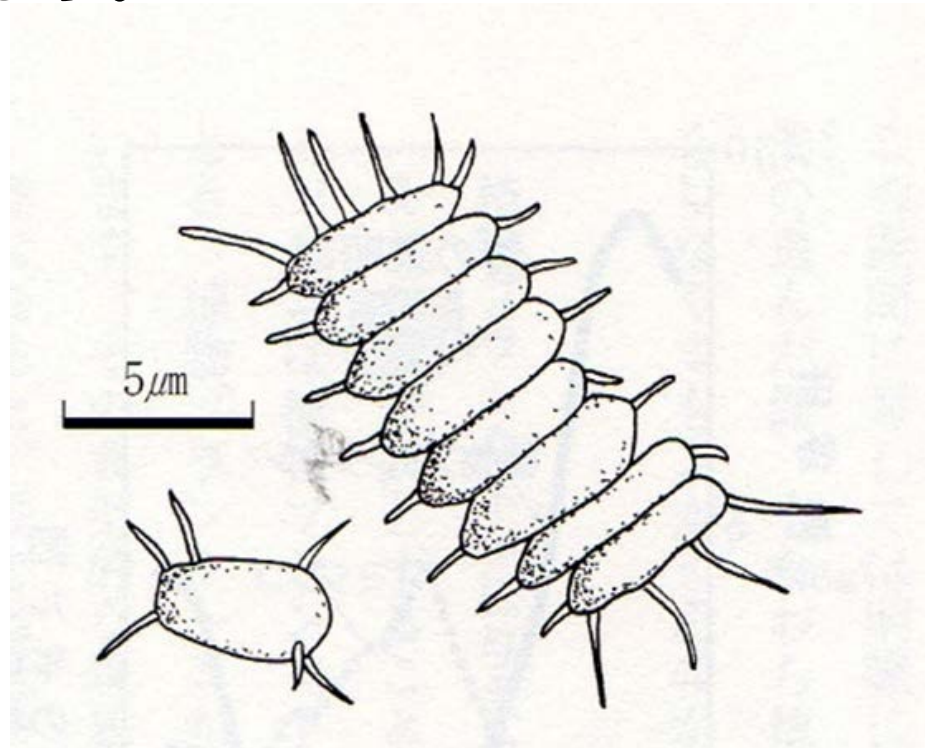


① 微生物を食べます

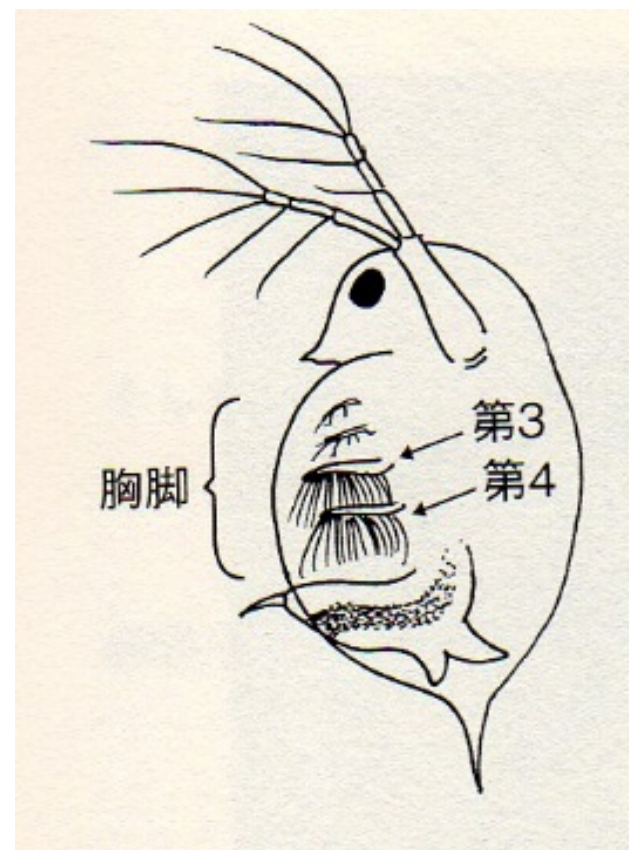
ちいさな植物プランクトンや原生動物（たった一つの細胞でできている動物）、バクテリアなどの微生物を食べています。



ミジンコがある大きさのものしか食べられないということに対応して、植物プランクトンはミジンコがいる気配がすると、細胞が二つに分かれる（細胞分裂）ときに離れずにひっついたままになるのです。

② どうやって食べるの

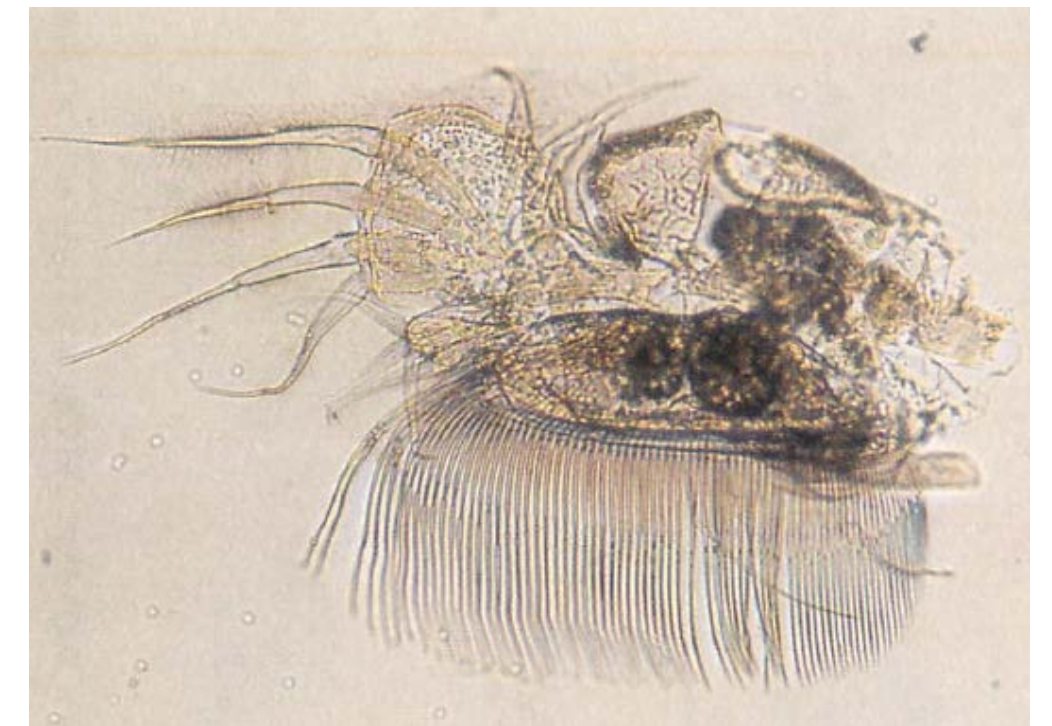
ミジンコの腹のところに細かい毛のたばが付いている脚があります。胸脚といいます。付いている毛の間は1マイクロメートル（1000分の1mm）よりも狭いのです。



この胸脚を水のなかで上下に動かして、この毛でちいさな食べ物をこして捕まえ、胸のところにある溝を通して口のところまで持って行って食べるのです。

③ えさの大きさは

大きさは胸脚に付いている毛の幅によって決まります。毛の幅はミジンコの種類によって違います。



ミジンコの体から切り取った第3胸脚

体長が3mmになるダフニアは40マイクロメートル（0.04mm）を超える大きな植物プランクトンを食べることができですが、体長0.5mmにしかないゾウミジンコでは20マイクロメートル程度のものしか食べられません。